

日本医学放射線学会総会参加登録費の改定について

理事長 大友 邦

皆様には益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、このたび日本医学放射線学会総会参加登録費を、2010年度から改定させていただきたいと存じます。ご支援、ご協力いただいている皆様にこのようなお願いを申し上げることは誠に心苦しいことですが、現行の登録費では規模の拡大に伴う大会の運営経費の増加を十分に賄うことができない状況にあります。また社会経済情勢の変化等に鑑み、現行のJapan Radiology Congressの枠組をさらに充実・発展させていくためにも、参加登録費の改定が必須との判断に到りました。何卒事情をおくみ取りのうえ、今回の改定をご了承くださいますよう、重ねてお願い申し上げます。

日本医学放射線学会総会 参加登録費（事前参加登録は行いません）

		現行	改定後
会員	当日登録	12,000円	13,000円

第69回日本医学放射線学会総会案内

理事長 大友 邦

第69回日本医学放射線学会総会を下記のごとく開催いたします。

記

メインテーマ 「未来の医学は放射線の中に -The Future of Radiology is Here-

1. 期 日

学術集会 平成22年4月8日(木)～4月11日(日)
開 会 式 平成22年4月9日(金)
閉 会 式 平成22年4月11日(日)

2. 会 場 (学術発表)

パシフィコ横浜 〒220-0012 横浜市西区みなとみらい1-1-1 TEL 045-221-2121

3. 学術発表

一般演題、教育展示のほかに、合同シンポジウム、特別講演、教育講演、イメージインターブ
リテーションセッション等を予定しております。

4. 発表形式

①口演：発表時間7分、討論3分の予定です。

スライドは英語を推奨します。発表は日本語、英語のどちらでも構いません。
データ(USBストレージ)持ち込みのみといたします。ノートパソコン持ち込みでの発表は出
来ません。データはPower Point (Windowsのみ)で作成して下さい。使用できるバージョン
は、Power Point 2003～2007です。

②CyPos：発表時間5分、討論2分の予定です。

スライド並びに発表形式は英語、日本語どちらでも構いません。発表スライドの枚数は10枚以
内です。データ(USBストレージ)持ち込みのみといたします。ノートパソコン持ち込みでの
発表は出来ません。データはPower Point (WindowsあるいはMac)で作成して下さい。使用
できるバージョンは、Power Point 2003～2007です。

③教育展示：CyPosのみとなっております。

スライドは英語、日本語どちらでも構いません。教育展示はPictorial essayのような教育的な
内容に限ります。

④機器展示発表：電子情報機器を用いた発表。(RSNAのinfoRADに相当)

*作成要領については9をご参照下さい。

5. 演題応募について

ホームページを用いたオンライン登録に限定します。

詳細は大会ホームページにてご確認下さい。URL: <http://www.secretariat.ne.jp/jrs69/>

受付開始：平成21年9月1日(火)

演題応募締切日：平成21年10月15日(木) 正午

登録時、パスワードと登録番号は必ず控えておいて下さい。

- 1) 筆頭発表者は平成21年10月15日現在の正会員に限ります。入会手続きは、同日までに必ず完了しておいて下さい。ただし、外国人留学生はこの限りではありません。留学生確認書類を日本ラジオロジー協会(JRC)までFax(03-3518-6139)でご送付下さい。
- 2) 会員番号の記入が無い場合は非会員とみなします。
- 3) 演題受領通知は、E-mailでお知らせいたします。演題登録にはE-mailアドレスが必要です。

6. 抄録作成要項

ホームページ上のオンライン登録方法に従って、記入漏れがないように入力して下さい。

発表形式

1. 口演 2. CyPos 3. 教育展示(CyPosのみ) 4. 機器展示発表

*口演は、シンポジウムの演題として採択される場合があります。

*演題応募時に1.口演あるいは2. Cyposを選んだ場合でも、内容によっては、ご希望の発表形式が変更になる場合があります。振り分けは、プログラム委員を経て会長に一任させていただきます。

発表分野 (I)

診断	治療	核医学	IVR	基礎
10. 単純X線	20. 放射線治療(一般)	30. RI診断(一般)	40. TACE, TAE	50. 物理
11. 超音波	21. 外部照射	31. RI診断(PET)	41. 動注療法	51. 生物
12. MRI	22. 小線源	32. RI治療	42. 門脈系	52. 造影剤
13. CT	23. 温熱療法	33. 放射性医薬品	43. 大血管, 末梢血管	53. 被ばく/防護
14. 血管造影	24. 粒子線	34. 機器・データ処理	44. 救急, 止血術	54. 装置・技術
15. その他	25. 薬剤併用	35. その他	45. 静脈系	55. 画像情報
	26. 定位放射線照射		46. 非血管	56. その他
	27. IMRT		47. 実験	
	28. QA・QC		48. その他	
	29. その他			

発表分野 (II)

A. 脳脊髄	F. 肝, 脾	K. 骨軟部(脊椎含む)
B. 頭頸部(甲状腺・副甲状腺含む)	G. 膵, 胆道	L. 末梢血管, リンパ
C. 乳腺	H. 消化管	M. 小児
D. 呼吸器(縦隔・肺血管含む)	I. 泌尿器(後腹膜腔含む)	N. 救急
E. 心臓・大血管	J. 女性骨盤	O. IT(PACS含む)
		P. その他 (死亡時画像診断を含む)

- * 発表者は10人以内として下さい。
- * 抄録本文は、目的、方法、結果、結論等に分けて書き、文中に発表者名や施設名は入れないで下さい。
- * 演題名は日本語、英語ともにご記入下さい。
- * 文字数は演題名、所属、氏名、本文抄録、スペース全てを合わせて最大800字です。この字数を超えると登録できません。英文は200 wordsです。
- * 原則として、JIS第1、第2水準に対応していない文字は使用できません。

7. 演題の採択

演題の採否、発表形式、区分の決定は、プログラム委員の判定を経て会長に一任させていただきます。決定のご報告は、平成21年12月下旬までに通知を行なう予定です。

8. 参加登録費

本大会では事前参加登録を行いません。
当日の会員参加登録費は13,000円となります。
医学生・初期研修医の参加登録費は1,000円です。
非会員参加登録費は20,000円です。

9. 電子ポスター (CyPos) について

CyPosおよび教育展示を電子ポスターに登録して下さい。(平成22年2月5日～平成22年3月20日)
演題の登録方法はインターネット上で行いますが、抄録が採択された時点で発表者に作成方法をE-mailで通知致します。
作成枚数はCyPos30枚、教育展示50枚を上限と致します。
* CyPosは会場内モニタでの閲覧のほか、ご持参のPCでの閲覧も可能です。

10. その他

交通、ホテル等のご案内はホームページに掲載予定です。

11. 問い合わせ先

* 演題登録：

〒102-0084 東京都千代田区二番町2-1
株式会社メディカルトリビューン
学術情報事業部
第69回日本医学放射線学会総会担当係 E-mail: jrs@nv-med.com

* 演題審査関係：

〒650-0017 兵庫県神戸市中央区楠町7-5-2
神戸大学医学部放射線科
第69回日本医学放射線学会総会実行委員会
TEL: 078-382-6740 FAX: 078-382-6129
E-mail: deprad-jrs2010@med.kobe-u.ac.jp

* 参加登録費：

〒113-0033 東京都文京区本郷5-1-16 NP-IIビル3階
(社) 日本医学放射線学会事務局
TEL 03-3814-3077 FAX 03-5684-4075
E-mail: office@radiology.ne.jp

* その他総会に関して：

〒101-0052 東京都千代田区神田小川町3-8
王子不動産神田ビル7F
日本ラジオロジー協会(JRC)内
第69回日本医学放射線学会総会事務局
TEL: 03-3518-6111 FAX: 03-3518-6139
E-mail: jrc@asahi.email.ne.jp

日本医学放射線学会「班研究助成金制度」の創設と研究課題募集の案内

理事長 大友 邦

この度、日本医学放射線学会員による放射線医学に関する多施設班研究を支援し、日本における学術研究の更なる発展に資する目的で班研究助成金制度を創設しました。下記の要項に従い、班研究課題への応募をご案内します。

【対 象】

放射線医学（基礎・臨床を問わず）に関するグループ研究で、本研究助成の目的に合致し国内で行われるもの。同じ研究テーマで科学研究費など他の研究費に採択されたものは対象としない。

【応募資格】

平成21年4月1日現在50歳未満の日本医学放射線学会員。過去に本助成金で班長を務めた会員は資格を有しない。

【助成金額】

年間150万円を2年間、総額300万円

【選考方法】

日本医学放射線学会の学術研究委員会において、応募のあった課題の中から班課題を選定し、理事会で決定する。その後、選定された課題について班員を公募する。応募者の中から、班研究の班長、班員を学術研究委員会にて選考し、理事会で決定する。班長は追加班員を加えることができ、10名前後の班員にて班研究を構成する。

【班課題募集の締め切り】

平成21年8月31日

【班課題の決定】

平成21年10月頃

【班長の義務】

研究成果報告書（経過と結果）、及び助成金の使用状況についての収支報告書（証拠書類添付）を助成決定後研究終了まで毎年提出する。

研究成果を日本医学放射線学会学術大会、及び学会誌 Japanese Journal of Radiology に投稿する。

【応募要領】

1. 提出書類

①所定の申請書を日本医学放射線学会班研究助成制度事務局へ申し込み、記入後、期限までに下記へ提出して下さい（研究目的と研究概要は併せて2,000字以内）。申請書は日本医学放射線学会のホームページ（<http://www.radiology.or.jp/>）からダウンロードして下さい。

②宛名を明記した返信用ハガキ1枚

2. 書類送付先

〒113-0033 東京都文京区本郷5丁目1番16号 NP-IIビル

日本医学放射線学会 日本医学放射線学会班研究助成制度事務局

電話 03-3814-3077 FAX 03-5684-4075

日本医学放射線学会と日本放射線科専門医会・医会との 会員情報データの共有化について

社団法人 日本医学放射線学会

社団法人 日本医学放射線学会では一般社団法人 日本放射線科専門医会・医会から会員情報データの共有化について申し出を受け、会員の皆様にとって、住所変更などの手続きが一度に処理できるなどの利便性が向上するものとの結論に達し、会員情報データの共同利用を進めることに致しました。

本来であれば、一般社団法人 日本放射線科専門医会・医会に入会されている会員の方個々にデータの共有化について許諾の有無を確認すべきところではありますが、一般社団法人 日本放射線科専門医会・医会の会員の方が、ほとんど本会の会員であることから、下記の項目についてご了承いただきたく、ここにお願い申し上げます。尚、全ての会員情報データに関する訂正や管理は、日本医学放射線学会が窓口となります。会員データの変更は、オンラインにて日本医学放射線学会のホームページから変更手続きを行っていただきます。

社団法人 日本医学放射線学会会員管理データ中、一般社団法人 日本放射線科専門医会・医会へのデータの共有部分について

1. 勤務先
2. 勤務先住所
3. 専門医番号
4. 自宅住所
5. 生年月日

以上の項目についてデータの共有にご了承いただけない場合は、2009年8月末日までに社団法人 日本医学放射線学会事務局までお申し出いただきますように、お願い申し上げます。期限までにお申し出がない場合は、取り合えず、ご了承いただいたものとして、取扱させていただきます。万が一会告をご覧になる機会がなかったとの理由でお申し出がある場合は、日本医学放射線学会事務局までご連絡ください。

皆様におかれましては、ご理解とご協力の程何卒宜しくお願い申し上げます。

以上